

2020年4月～5月

宵の明星

【**日没後30分**の金星の位置】



望遠鏡での見え方

5/15

4/1 5/1

2020年6月～2021年1月

明けの明星

【**日出前30分**の金星の位置】



6/4
内合

6/15

7/1

8/1

9/1

10/1

11/1

12/1

1/1

望遠鏡での観察がおすすめ

図はステラナビゲーターで作成

望遠鏡での観察がおすすめ

今年度は金星の満ち欠けを継続的に観察できるチャンスです

2020年度(令和2年度) 金星観察のポイント

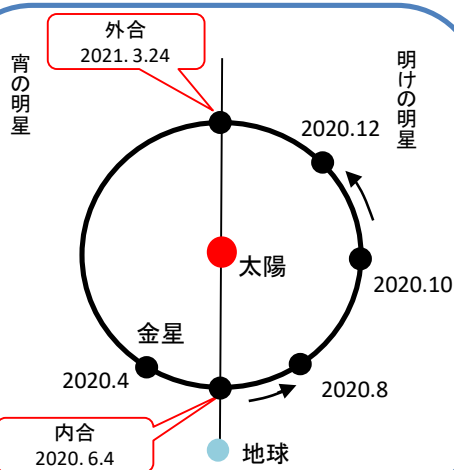
宵の明星なら、4月～5月中旬にかけて夕方の西の空に観察できます。

昼間の金星なら、4月～5月中旬と、6月下旬～1月が太陽から見かけ上離れるので、観察適期です。望遠鏡の目盛環導入により、昼間でも観察できます。

特に、4月～5月中旬と、6月下旬～8月にかけては大きく欠けた様子や、日々形や大きさが変わっていく様子が観察できます。

(最大光度4/28、内合6/4、最大光度7/10、西方最大離角8/13)

※内合は2020年6月4日。この前後約2週間は太陽に近い**ため観察が困難**です。



GUNMA ASTRONOMICAL OBSERVATORY
県立ぐんま天文台

金星観察
資料2020

制作:
ぐんま天文台

主な観望天体の見ごろの季節 2020年度

観望天体	種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
金星	惑星	←	6/4内合								→		
火星	惑星							←	10/6準大接近				→
木星	惑星					←			→				
土星	惑星					←			→				
天王星	惑星							←					→
海王星	惑星						←				→		
エスキモー星雲 (NGC2392)	ふたご座 惑星状星雲	→									←		
カストル (ふたご座α)	ふたご座 二重星	→									←		
かに座イオタ (かに座ι)	かに座 二重星	→	→								←		
M82 (葉巻銀河)	おおぐま座 系外銀河			→							←		
アルギエバ (しし座γ)	しし座 二重星			→									
M104 (ソンプレロ銀河)	おとめ座 系外銀河	←	→										
M51 (子持ち銀河)	りょうけん座 系外銀河	←	→		→								
M3	りょうけん座 球状星団	←	→										
プリケリマ (うしかい座ε)	うしかい座 二重星		←	→									
M13	ヘルクレス座 球状星団		←	→				→					
M11	たて座 散開星団				←	→							
M57 (リング星雲)	こと座 惑星状星雲				←	→			→				
アルビレオ (はくちょう座β)	はくちょう座 二重星				←	→							
M27 (蛭鈴星雲)	こぎつね座 惑星状星雲				←	→			→				
M15	ペガサス座 球状星団				←	→			→				
M52	カシオペヤ座 散開星団							←					→
M31 (アンドロメダ銀河)	アンドロメダ座 系外銀河							←					→
アルマク (アンドロメダ座γ)	アンドロメダ座 二重星							←			→		
M45 (すばる・プレアデス星団)	おうし座 散開星団								←				→
h-χ (二重星団)	ペルセウス座 散開星団								←			→	
M42 (オリオン大星雲)	オリオン座 散光星雲									←			→
M37	ぎょしゃ座 散開星団									←			→



火星



土星



M57 (リング星雲)



M15
(ペガサス座球状星団)



M31
(アンドロメダ銀河)



二重星団h-χ

※表中に矢印が記載されていても、見える時間が限られる時期があります。 ※M31、M45は大型望遠鏡では視野より大きな天体なので観望不向きです。
 ※ぐんま天文台での観望(21時ごろまで、65cm、150cm望遠鏡による観望)を想定しています。(金星は低空のためぐんま天文台大型望遠鏡では観望開始直後だけ見られます。)